

2024年4月12日

各位

会社名 フローバル株式会社
コード番号 7132 TOKYO PRO Market
代表者名 代表取締役社長 小林 勇
問い合わせ先 取締役管理部長 高瀬 博
電話番号 06-6536-2680
URL <https://flobal.jp/>

減損損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。また、減損損失が発生する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失の計上について

当社が開発しておりました運用系システムのソフトウェア及びECサイトのソフトウェアについて、ソフトウェアの利用可能性、将来の収益見通しと回収可能性等を勘案した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて、当該ソフトウェア仮勘定125百万円を減損損失として特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,762	百万円 190	百万円 204	百万円 135	円 295.03
今回修正予想(B)	6,549	321	332	136	295.93
増減額(B-A)	△212	131	127	0	
増減率(%)	△3.1	69.2	62.4	0.4	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	6,284	188	203	60	130.85

3. 修正の理由

2024年3月期の当社グループの売上高は、当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野におきましては、電機・精密機械、自動車向けを中心に低調に推移し、建設機械分野におきましては、日本・欧米の好調な需要に対し、中国の不動産市場の低迷による大幅な需要減少やASEAN等の需要減少を受け全体では減少傾向となることで、予算をやや下回る推移となりました。一方で販売費及び一般管理費が、当初予定しておりました運用系システム及びECサイト開発中断による経費の支出並びに減価償却費が発生しなくなったことにより、営業利益並びに経常利益が想定を上回る見通しとなりました。

以上のことから、当社グループの2024年3月期通期連結業績予想は、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回るものの、売上高につきましては前回予想を下回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

(注) 本資料に記載されている予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上